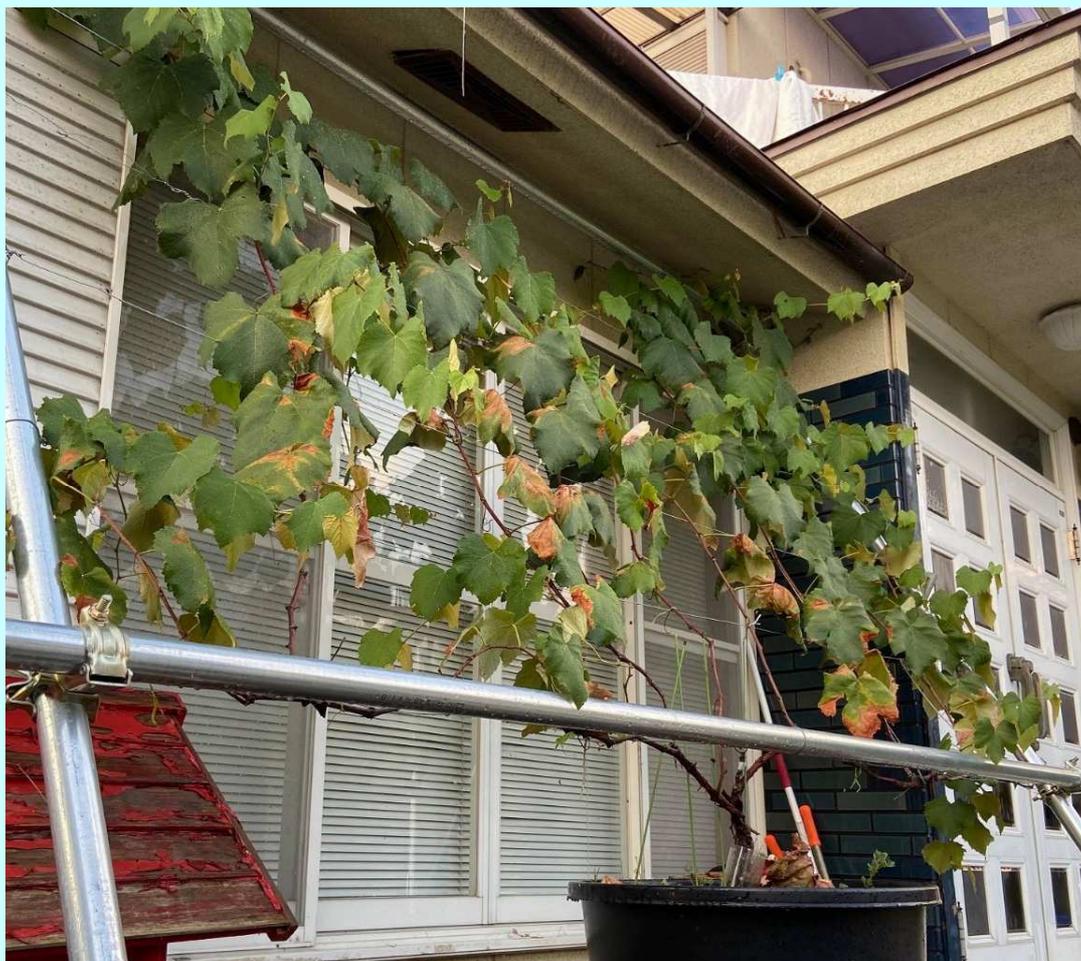


緑のカーテン取り組み情報





お名前	小林 奈都夫(山梨市)		
育てた植物の種類	ぶどう(県の教室で配布されたキャンベルアーリーと市の教室で配布された甲州)		
設置場所	自宅1階(南側と西側)		
カーテンの大きさ	高さ: 約1.8m, 幅: 約3.6m	取り組み年数	3年目
緑のカーテンの効果			
<ul style="list-style-type: none"> ・冷房の温度設定 ・電気使用量や光熱費の削減 ・視覚的な癒し効果や安らぎなどについて記入 	<p>植栽からちょうど3年目で、しっかり枝が伸びたが、葉が少なかったため、日射をたくさん遮断することができなかつたので、電気使用量の削減になかなか結びつかなかつた。ただ、窓の外にぶどうの大きな葉を眺めることができ、少しは涼しい気分を味わえることができたと自負している。</p>		
育てる際の工夫・苦労			
<ul style="list-style-type: none"> ・植物の選定 ・土づくり ・水や肥料のやり方 ・病害虫への対策などについて記入 	<p>今夏は、梅雨明けが遅れ、日照不足も重なり、ぶどうの生育も若干遅く感じた。芽が出てから、枝が伸びるまでに時間がかかり、しっかり伸びてくれるか大変心配であったが、梅雨明け後は、それぞれ元気に生育してくれた。実をならせないようにするため、摘蕾をしっかり行ったが、わき芽まで除去してしまい、葉っぱが少なくなってしまう点は、次季への反省である。</p>		
感想・楽しみ方など			
<ul style="list-style-type: none"> ・花や収穫物の利用方法や楽しみ方 ・取組の感想などについて記入 	<p>これまでゴーヤでカーテンを作ってきたが、ネットの設置と片付け、枯れたあとの処分が大変であった。その反面、ぶどうの場合は枠組みをしっかり設置すれば、翌年も使えるというメリットが大きく、次年度への楽しみも増えた。近隣のぶどう農家からもアドバイスをいただけたことも嬉しかった。4年目はたくさん葉をつけられるよう、これから追肥、剪定などをしっかり行いたいと思う。</p>		